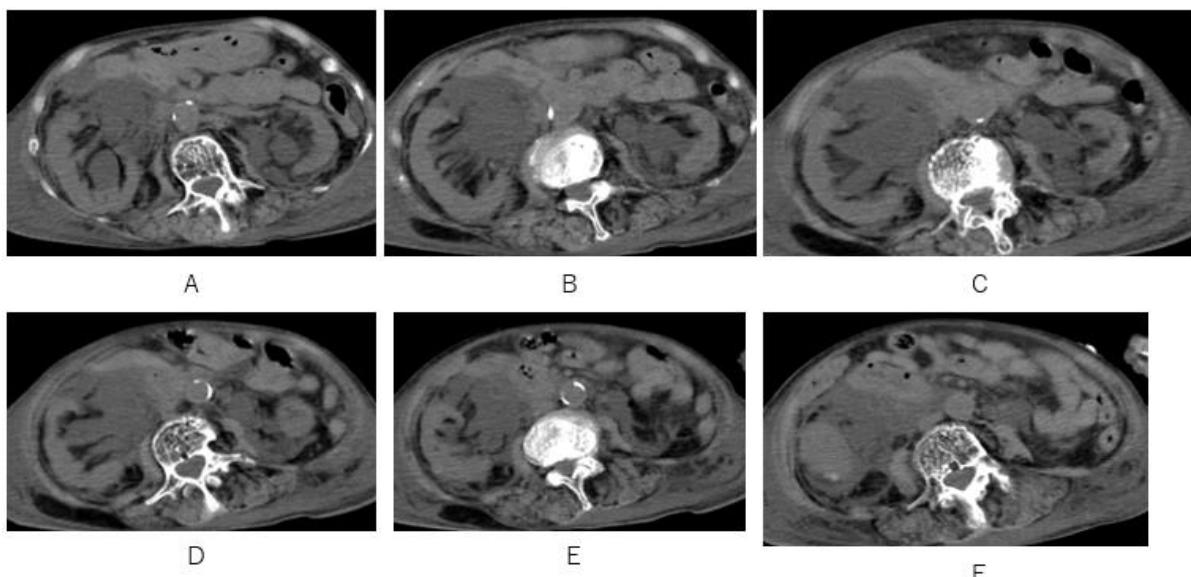


## A Case of the 10 days

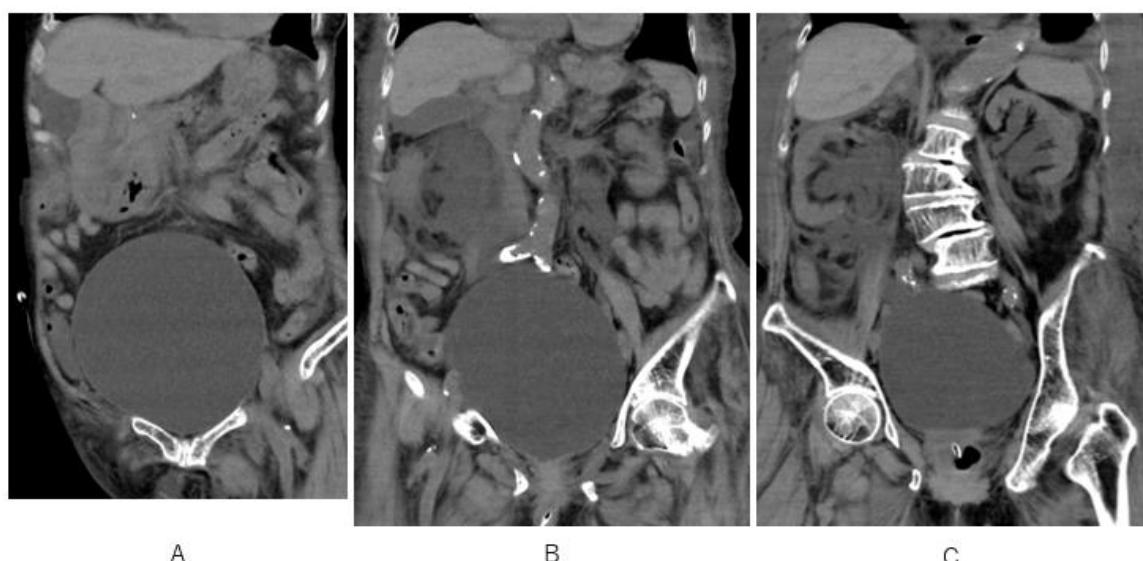
Case 389

### Urinoma

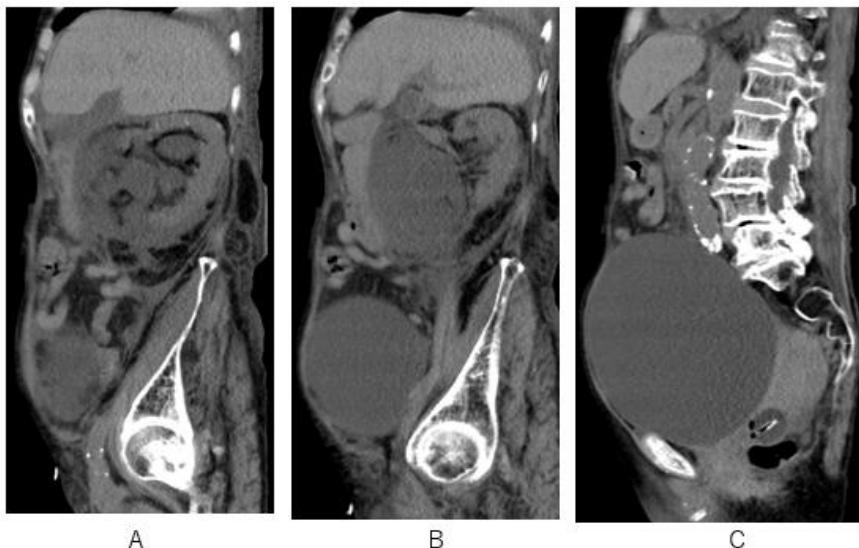
80代 女性



両側腎孟、腎杯の拡張と腎孟周囲に液貯留が認められる。



膀胱の緊満と右腎の水腎症的変化、右腎孟からの尿の溢流を認める。



右腎の水腎化、腎孟周囲に尿の溢流を認めます 膀胱バルーンが腔内に挿入されている。

膨張したバルーンカテーテルが尿道開口部を閉塞させている可能性が示唆された。

## Urinoma (尿瘤) と Urine leak(尿溢流)

- 両者は同じ
- 尿が溢流し袋状になったものが尿瘤
- 尿路系から溢流するので後腹膜、通常、perirenal spaceに発生
- 溢流した尿は後腹膜脂肪を溶解し瘤化

## Urinoma (尿瘤)

- 尿路系から尿が漏出
- 尿路系の閉塞機転(含 外傷性、医原性)が最も多い
- 非閉塞性特発性：腎孟尿路炎の関与
- 診断：液のクレアチニンが血液のクレアチニンより高値

# Urinoma (尿瘤) の生じる尿路系の閉塞機転

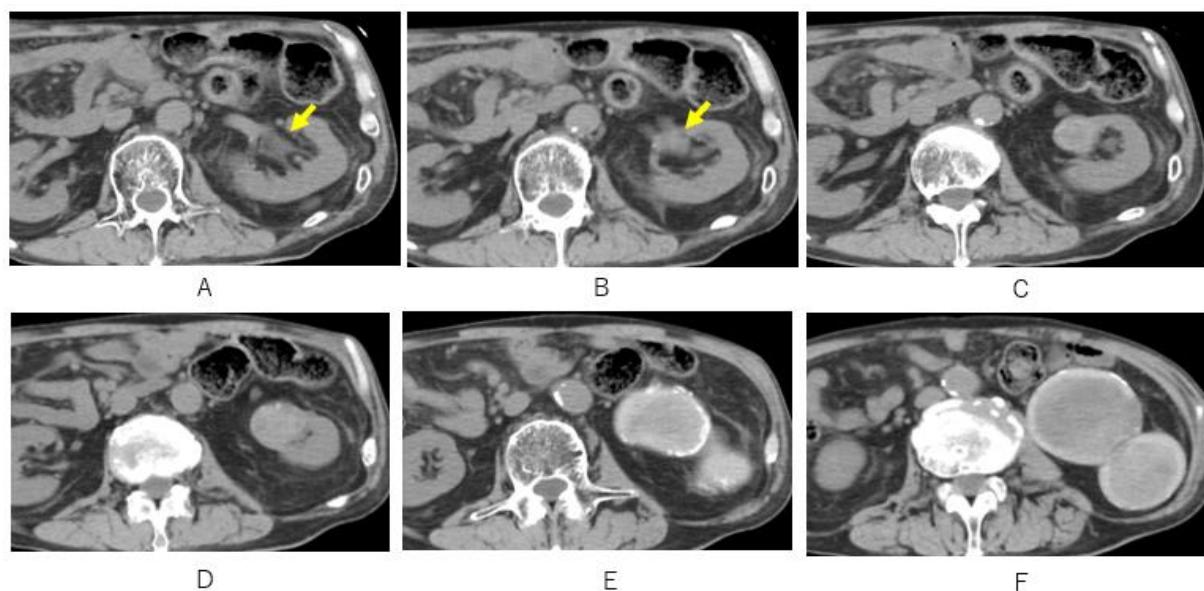
- ・尿管結石
- ・尿路系腫瘍：腎孟がん 尿管がん 膀胱がん
- ・後腹膜線維腫
- ・後腹膜悪性腫瘍
- ・膀胱出口を閉塞させる様々な状況

## 尿路外

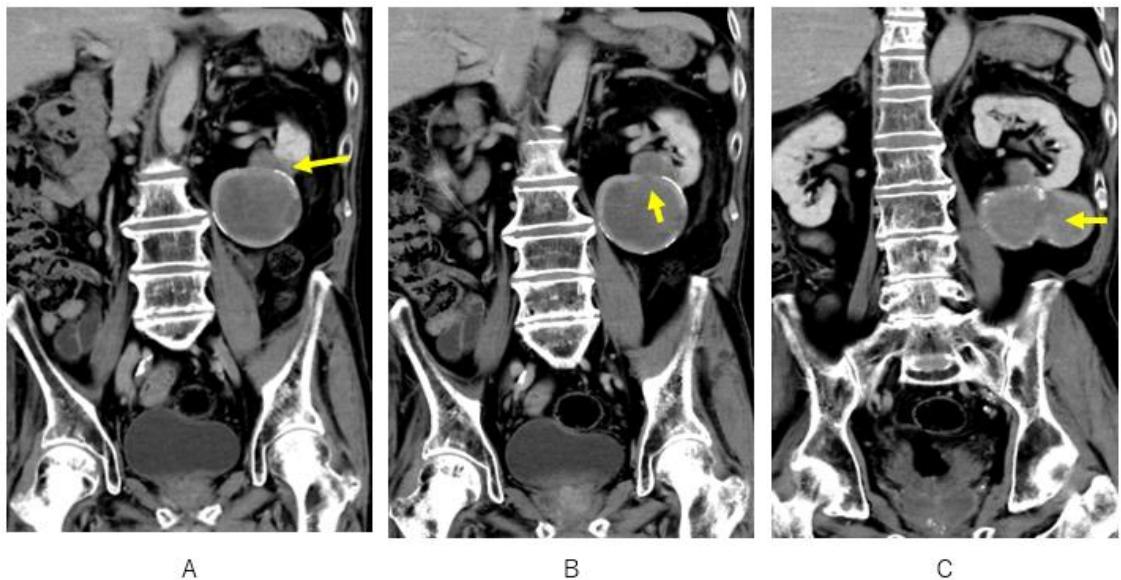
尿路系外傷：腹部骨盤外傷 腎外傷 膀胱破裂

外科治療後：尿管損傷 尿管回腸吻合部リーク

診断的損傷：尿管鏡検査後 体外衝撃波結石破碎術



左腎の腎筋膜内に拡がる石灰化壁を有する囊胞性病変は腎孟から連続している。  
70代 男性

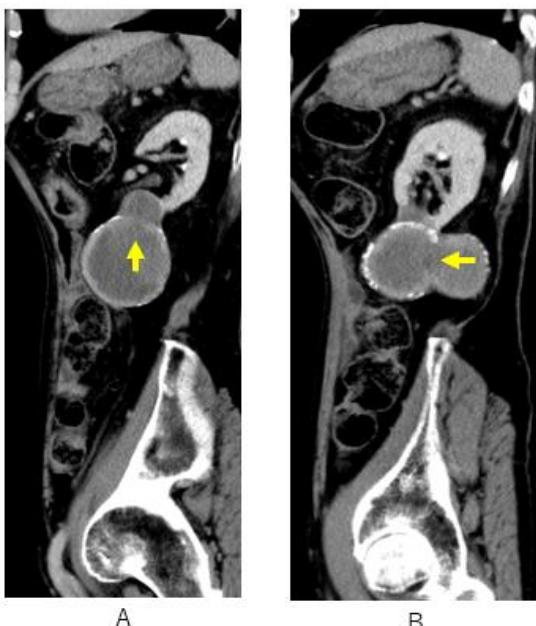


A

B

C

冠状断で囊胞性病変と腎盂との交通が認められる。囊胞性病変は瓢箪状で交通が認められる。



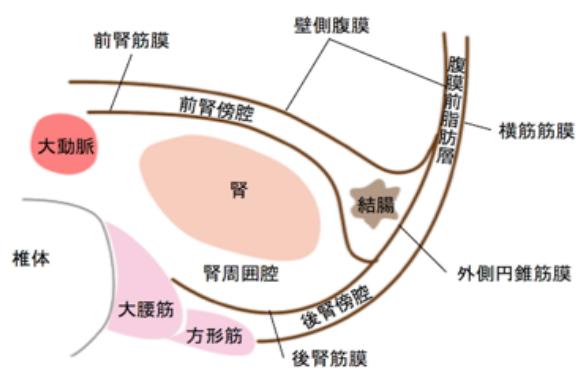
A

B

矢状断で腎盂と接しており、瓢箪型の囊胞性病変の内腔に交通が認められる。

## Urinoma (尿瘤)の部位

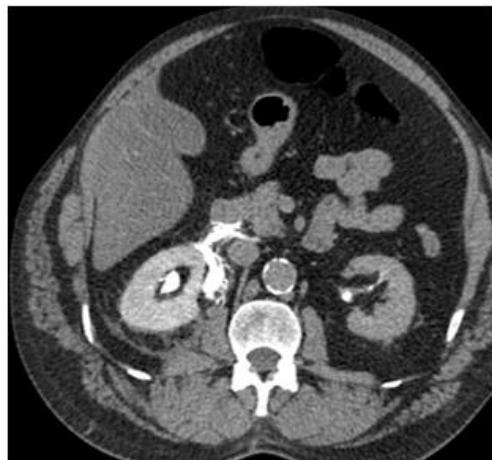
- ・腎被膜下、腎周囲腔  
前腎傍腔、後腎傍腔
- ・前腎傍腔を介して腹腔へ(稀)



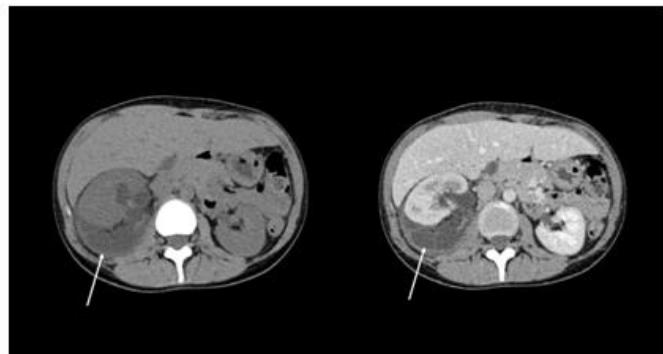
# Urinoma (尿瘤)の症状

- 微量の流出で集積するため無症状のこともあります
- 腹痛、腰痛、体重減少、腹部腫瘍
- 感染併存：膿瘍、敗血症

Medina AA, et al. Spontaneous urinoma debuting as retroperitoneal abscess: report of 2 cases and literature review. *Transl Androl Urol.* 2021 Feb; 10(2): 963–968

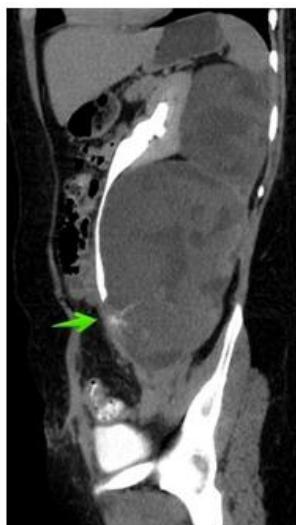


尿路結石排泄後



尿管結石排泄後

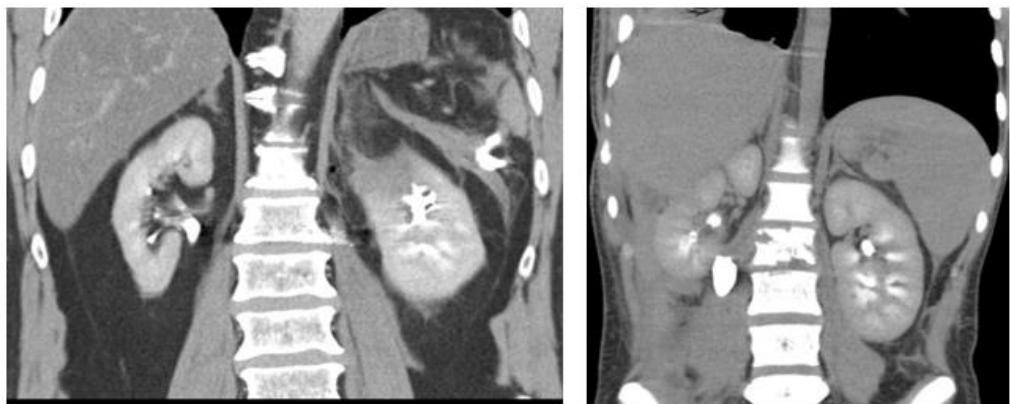
Radiopaedia  
<https://radiopaedia.org/articles/urinoma>



手術尿管損傷



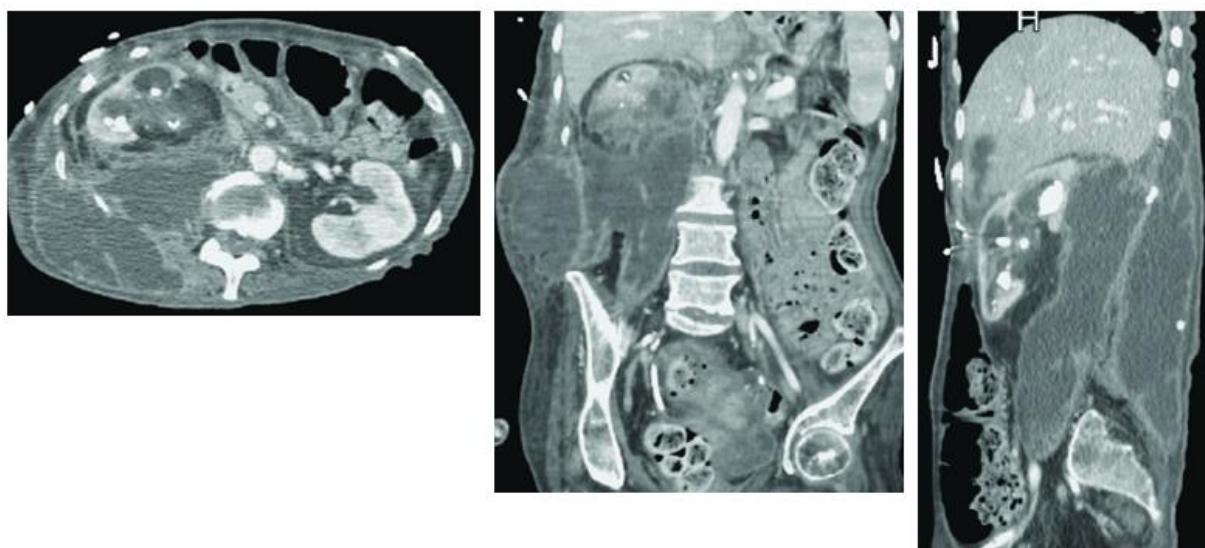
手術後 尿管損傷



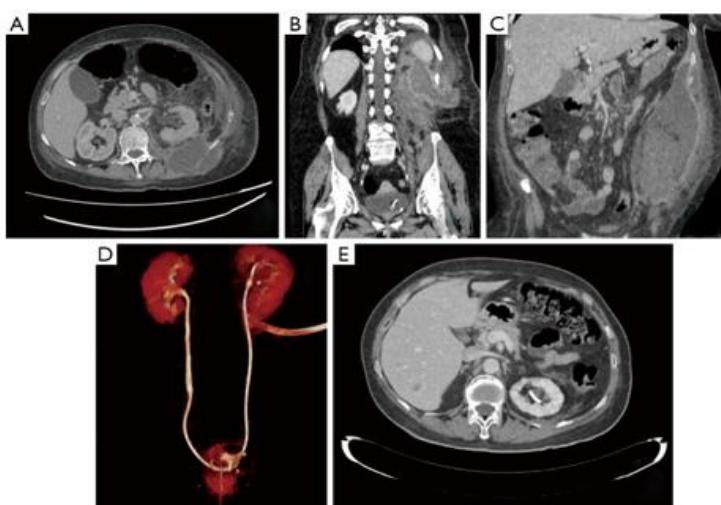
穿通性の外傷



銃弾損傷

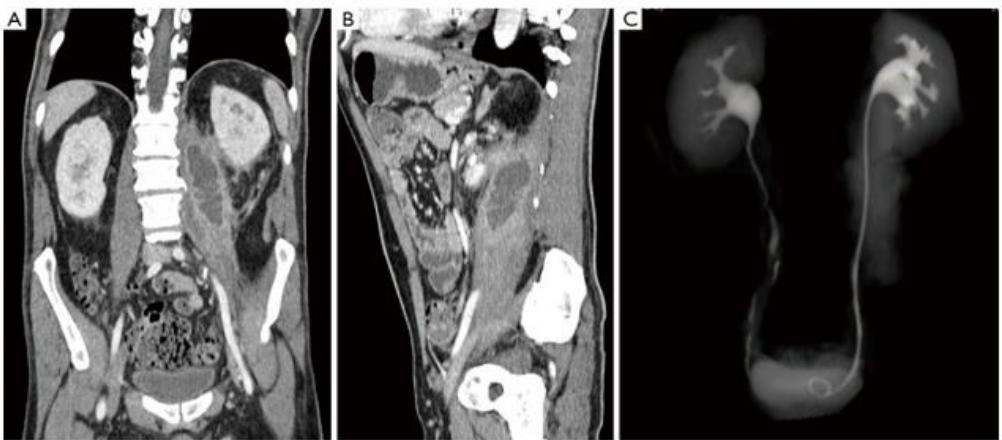


[Case Rep Emerg Med. 2018; 2018: 5456738.](#)  
Published online 2018 Sep 25. doi: [10.1155/2018/5456738](https://doi.org/10.1155/2018/5456738)



インターネット公開：ドレーンで改善      自然発生

Medina AA, et al. Spontaneous urinoma debutting as retroperitoneal abscess: report of 2 cases and literature review. [Transl Androl Urol. 2021 Feb; 10\(2\): 963–968.](#)



インターネット公開 腎周囲腔から腸腰筋に沿って病変が浸潤

Medina AA, et al. Spontaneous urinoma debuting as retroperitoneal abscess: report of 2 cases and literature review. *Transl Androl Urol.* 2021 Feb; 10(2): 963–968.

## Urinoma (尿瘤)の治療

小さな urinomas : 保存的

大きなurinoma : 尿管ドレーンカテーテル  
経皮経腎ドレーンカテーテル

後腹膜膿瘍 : 直接ドレーンカテーテル

尿培養 : 抗生物質選択に有用

[Case Rep Emerg Med.](#) 2018; 2018: 5456738.

Published online 2018 Sep 25. doi: [10.1155/2018/5456738](https://doi.org/10.1155/2018/5456738) Urinoma: Prompt Diagnosis and Treatment Can Prevent Abscess Formation, Hydronephrosis, and a Progressive Loss of Renal Function

## 今回尿溢流症例

- CT

膀胱緊満

腎盂周囲から傍腎腔に尿の溢流

尿路圧上昇 膀胱内バルーンを推奨

現実 : 膜内への膀胱カテーテルの誤挿入

原因推測

膜内バルーンが尿道の出口を閉塞させ 尿溢流の可能性